



応援しよう！ 柔道ルーマニア チーム

福津市と古賀市は柔道ルーマニアチームの東京2020オリンピック事前キャンプ地です。

問い合わせ 市郷育推進課 ☎62・5079



▲市内の商業施設で食事をする選手たち

世界選手権を前に選手が合宿中
ルーマニアの柔道選手が8月25日(日)から東京都で開催される世界柔道選手権を前に、福津・古賀を拠点に合宿を行っています。近隣の団体への出稽古が中心のため、選手たちと出会う機会は少ないかもしれませんが、食事などで市内の店を利用することもあります。見かけた際はぜひ「ブナ、ズイワ(こんにちは)」や「ムルツ、ノロック(がんばって)」と声を掛けてください。

郷育カレッジ 受講生募集

郷育カレッジでは、地域の「ひと、もの、こと」を題材に、ふるさと、健康福祉、環境、生きがいなどさまざまな分野の講座を開催しています。

開講期間 令和2年3月まで

対象 小学生以上で市内に在住、通勤、通学している人

入学金 初年度のみ500円

年会費 大人1,000円、高校生以下300円

※別途費用が必要な講座もあります

定員に達していない講座などは、年度途中からの申し込みも可能です。9月開催の講座で、まだ申し込み可能な講座を紹介します。

9/9月 健診のひみつ 10:00~11:00 ふくとびあ
 高血圧や高血糖などの生活習慣病について、地域の健康事情に詳しい市の保健師がお話します。

9/14土 ワールド・カフェで中学生と未来を語ろう 13:30~15:30 津屋崎中学校
 新しく始まった「令和」の時代を担う中学生と語り合ってみませんか。

詳しくは、市公式ホームページの郷育カレッジ講座一覧や公共施設に置いている冊子をご覧ください。



郷ちゃん 育ちゃん

私たちのふるさと福津。この福津という「郷」で学び、「育」つことができれば。そして、地域を育てていけたら。皆さんも一緒に「郷育」に取り組んでみませんか。
問い合わせ 市郷育推進課 ☎62・5078

郷育カレッジを支える 運営委員の皆さん

福津市型の総合学習システム「郷育カレッジ」が7月6日に開講しました。

今年度は「みんなで考える防災・防犯」と題し、近年重要な問題となっている防災・防犯を中心に、全92講座を開講する予定にしています。

今回は、市郷育推進課職員と一緒に活動していただいている郷育カレッジ運営委員会の紹介をします。

郷育カレッジ運営委員会には、12人の市民委員がおり、郷育カレッジの企画、運営に携わっています。学長を除く11人の委員は、2つの専門部会に分かれ、さまざまな活動を行います。

その一つが「カリキュラム編成部会」です。ここでは、年間の講座やスケジュール、パンフレットの内容について

話し合います。

もう一つが「総合事業部会」です。開講式やイベント、講座の一つである「おしゃべりカフェ」の内容について話し合います。

この両部会で話し合った内容を運営委員会で検討し、活動を決定していくという流れにしています。

最後に、学長と両部会長からのコメントを紹介します。
郷育カレッジ学長の
成清鉄男さん

郷育カレッジは、「いつでもどこでも・だれとでも」を合言葉に講座を開催しています。小学生から大人まで、幅広い世代の人と一緒に、楽しみながらチャレンジしてみませんか。

カリキュラム編成部会長の
木本圭子さん

今年も福津の良さ、生活の知恵や技、そして新たな発見につながるよう、さまざまな

講座を開催していきます。皆さんと講座やイベントなどで一緒に学習できることを楽しみにしています。
総合事業部会長の
松永義人さん

今年度も多くの申し込みをいただきありがとうございます。皆さんが興味を抱き、楽しみながら参加できる講座作りを目指しています。郷育カレッジが私たちの生活に、より身近なものとなるよう、今後も取り組んでいきます。



▲カレッジを支える木本さん(左)、成清さん(中央)、松永さん(右)

6月の囲碁・将棋会

上位者のみ掲載、敬称略

福津市将棋同好会

	1位	2位
A	北原 秀誠	春日 久行
B	宮崎 福雄	村本 健次
C	安波 寛	秋山 元次
D	佐野 五郎	阿部 博文
E	高田 治夫	木道 健一

連絡先 村上良明 ☎080・3973・8932

福津市実年囲碁会

	1位	2位
1	今丸 濱	宮崎 良一
2	佐藤 弘	猪俣 征雄
3	牛垣 徹	井本 雅文
4	阿部 学	佐藤 辰夫
5	富永 直邦	石井 隆夫
6	森北 新吉	宮川 義信
7	中嶋 一	高木 正信
8	高島 正憲	灘辺 英雄
9	堺 高之	肥高 勲
10	牧田 英昭	柳田 正尚

連絡先 満生忠雄 ☎43・2420

福津市囲碁会

	1位	2位
1	有山 勇司	尾崎 銀二
2	佐藤 弘	箱島 孝
3	山崎 和夫	松尾 正久
4	松本 正美	森北 新吉
5	小田 邦彦	永島 和美
6	柴田 広	中島 賢明
7	玉井 國雄	島崎 一彦

連絡先 井本雅文 ☎090・9796・1099

津屋崎囲碁同好会

	1位	2位
A	魚住 洋二	菅原 勝弘
B	井本 雅文	佐藤 辰夫
C	富永 直邦	宮川 義信
D	島崎 一彦	中村 海渡

連絡先 永島和美 ☎52・5610

地域の日

今回は親子野外活動支援事業を紹介します。



親子で藍染めを
やってみよう

◀個性あふれる作品
ができました

6月16日に、津屋崎千軒なごみで実施した藍染め体験には18人が参加しました。まず初めに、真っ白な布に自分が作りたい模様をイメージし、ビニール袋やビー玉、輪ゴムなどを使って、染めるための準備をしました。その後、3分おきに染色液に漬けることを繰り返すと、次第に濃い藍色に染まります。参加者からは「布を開くまで模様が分からず最後までワクワクした」との感想もあり、親子で楽しく活動できました。

心の歌

市内の愛好家の作品です。作品は数カ月に1度募集します。
募集期間 9月1日(日)～9月30日(月)の消印有効 ※募集期間以外の応募は無効

対象 市内在住の人 ※サークルなどの団体からの一括応募は不可。1人1枚、期間ごとに1首に限る。必要事項の記入漏れ、応募方法以外の方法による応募は無効

応募方法 官製ハガキに住所、氏名、電話番号、俳句・川柳・短歌の別、作品1首を記入し郵送。作品には、常用漢字を使い、楷書で記入。常用漢字以外の漢字を使うときは、必ず振り仮名を振ってください。掲載月などの指定はできません

問い合わせ、送付先 〒811-3224 福津市手光2222番地 福津市中央公民館 ☎43・2100

【俳句】
藤まつり顔神妙に稚児の列
青梅のへた取る妣や指白き
屠られる鶏の名前や麦の秋
百歳の老梅枯れて庭主逝く

【短歌】
新穂高登りケーブル降りリフト
二一五六米遠く白銀



阿部 英子
塩塚 イツ子
藤井 和子
佐々木 冨子
安部 敏朗